



山口県 商工会連合会会報

発行者

山口県商工会連合会
(山口市中央4-5-16)

編集人 西村 克己

TEL 083 (925) 8888

FAX 083 (925) 8700

URL : http://www.yamaguchi

-shokokai.or.jp

E-mail : shokoren@yamaguchi

-shokokai.or.jp

印刷所 アリフク印刷(株)

地域に夢を
企業に繁栄を

年頭にあたって



山口県商工会連合会

会長 藤村 利夫

新年明けましておめでとう
ございます。

平成二十三年の新春を迎え
るにあたり、一言ご挨拶を申
上げます。

昨年は「商工会法」が施行
され五〇周年の記念すべき節
目であり、私ども商工会は地
域総合経済団体としての使命
を再認識したところです。

五〇周年を迎えられたこと
は、ひとえに関係各位のご支
援の賜と深く感謝申し上げます。

さて、昨年の我が国経済は
急激な円高やデフレの進行が
続くなど、全体として回復力
は弱く、地域経済にとりまし
ても非常に厳しい年となりま
した。

そうした中でも、県内の中
小・小規模事業者は、その機
動性を活かし経営革新等に取
り組んでおりますが、依然と
して景気基調は回復の動きか
ら足踏みの状態を示してお
り、経営環境は未だ深刻な状
況にあります。

商工会が存立する旧町村部
においては、産業構造の転換、
行政合併に伴う地域内格差、
高齢化や過疎化等多くの問題
を抱える中、商工会は地域総
合経済団体として、経営支援
体制の強化を図ってまいりま
した。

山口県商工会連合会におい

ても商工会職員の資質向上・
能力強化を図り、中小・小規
模事業者を中心とする会員の
皆様方に、より質の高いサー
ビスを提供すべく努力してい
るところです。また、高度専
門化・多様化する経営課題に
つきましても迅速に対応すべ
く、中小企業応援センター等
の専門支援体制を整備し支援
してまいりました。

今後とも、私どもは、商工
会の原点である「頼れる商工
会」をめざし、「会員と商工
会の絆づくり」を重点課題
として、地域産業全体の振興
のため、多様な支援ニーズに
的確に対応していくことも
に、住民が安心して暮らせる
地域コミュニティの維持形成
のため、さらなる努力をして
参る所存でございます。

本年も皆様の一層のご支
援、ご協力を引き続きお願い
いたしますとともに皆様のこ
多幸ご発展を祈念いたしま
す。



謹んで新春の
お慶びを

申し上げます

平成二十三年元旦

山口県商工会連合会

会長	藤村 利夫
副会長	原田 欣知
専務理事	磯 昭正
理事	西村 克己
理事	伊藤 秀行
理事	藤川 鞆道
理事	竹内 昌伸
理事	野原 博美
理事	福田 清美
理事	今村 武久
理事	山本 隆志
理事	伊豆田 正利
理事	中島 靖子
理事	岡村 裕之
理事	桑原 祥次



二井 関成



【新年を迎えて】

明けましておめでとうござ
います。

新春を迎え、謹んで新年の
お喜びを申し上げますととも
に、県民の皆様にとりまして、
素晴らしい年となりますこと
を心からお祈りいたします。

私は、今年一年をこれまで
進めてきた「住み良さ日本一
の元気県づくり」を実現する
上で極めて重要な年と考えて
います。

また、10月には、いよいよ
第66回国民体育大会「おいで
ませ！山口国体」、第11回全
国障害者スポーツ大会「おい
でませ！山口大会」が県下全
域で開催されます。

私は、両大会を県民の皆様
の心に深く刻まれる、夢と感
動にあふれる大会として成功
させたい、そしてその成果も
活かして、県民の皆様誰もが
住み良さを実感できる県づく
りに全力で取り組む、このよ
うな思いを強く胸に抱き、新
年を迎えました。

【住み良さ日本一の
元気県づくり】

さて、私は、これまで長期
的な県政運営の指針である
「やまぐち未来デザイン21」
に基づき、「21世紀の山口県
づくり」を進めてきましたが、
その成果を次代にしっかりと
引き継ぐため、平成21年3月
に「住み良さ日本一元気県づ
くり加速化プラン」を策定し、
諸施策の着実な推進に取り組
んでまいりました。

「加速化プラン」の策定後は
景気の長期低迷と厳しい雇用
情勢が続き、また、昨年来の
急激な円高の進行により、我
が国経済の先行きは依然とし
て不透明な状況にあります。

また、国においては、一昨年
の政権交代以降、新たな政策
の実施や従来の政策の方針転
換が行われるなど、地方を取
り巻く環境は大きく変化して
おり、地方が自主性を発揮し
ながら存続していくために
は、的確な対応力が求められ
ています。こうした中、私は、
自らが途を切り拓き、強固な
基盤づくりを進めることが必
要であると考えており、今年
は、優先すべき事業や課題に
集中的に取り組む、「加速化
プラン」の総仕上げを進めて
いくこととしております。

まず、「くらしの安心・安
全基盤の強化」については、

これまでも最重要課題として
取り組んでまいりましたが、
今月からドクターヘリの運行
を開始し、離島や中山間地域
における救急医療体制を確保
するなど医療体制の充実に取
り組んでまいります。また、
児童・生徒の安全を守るため
県立学校の耐震化率を23年度
中に90%以上とするととも
に、2年連続での局所的な豪
雨による災害の発生等を踏ま
え、災害時の円滑な避難行動
を支援するための「ハザード
マップ」の整備促進にも前倒
しで取り組んでまいります。

さらに、本県の活力を支え、
交流の新たな基盤となる岩国
基地民間空港の24年度のでき
るだけ早い時期の再開、きめ
細やかな指導により個性や創
造性を伸ばす小・中学校での
35人学級化の推進、今なお厳
しい雇用情勢にある若者の県
内就職等を促進する「新規雇
用2万人創出構想」の推進、
交流人口の拡大により地域の
活性化につなげる「年間観光
客3千万人構想」の実現など
にも積極的に取り組んでまい
ります。

【おいでませ！
山口国体・山口大会】

こうした中、48年ぶりに本
県で開催される「おいでま
せ！山口国体」と本県で初め

での開催となる「おいでま
せ！山口大会」に向けては、
これまで競技ごとのリハース
ル大会の開催、学校、地域住
民、団体等が一体となった花
いっばい運動やクリーンアツ
プ運動など、県民の皆様と
もに開催準備を進め、気運の
醸成を図ってまいりました。

今後は、このような取り組
みに加え、選手が一般家庭に
宿泊する民泊などの「おもて
なし計画」の実践や応援メツ
セーじカードの作成などの
「子ども国体県民運動」、多く
のボランティアの皆さんの参
加による大会運営、来県され
る皆様への身近な声掛けなど
を通じ、県民総参加の大会と
して成功を収めたいと願って
いますので、県民の皆様の一
層のご支援、ご協力をお願い
いたします。

また、私は、これまで、
「競技力向上対策本部」の本
部長として、自ら先頭に立つ
て競技力の向上に取り組んで
まいりましたが、更なる強化
を図り、本県の悲願である総
合優勝を目指してまいります。

3月には維新百年記念公園
陸上競技場、5月には山口き
らら博記念公園水泳プール、
そして7月には山口県立下関
武道館がそれぞれオープン
運びとなりますが、これらの

会場をはじめ各会場で熱戦が
繰り広げられることと思いま
すので、県民の皆様には、選
手の活躍の後押しとなる力強
いご声援をお願いいたしま
す。

【新年に当たっての決意】

今年の干支は「辛卯(かの
と・う)」、動物で言えば「兎」
です。「卯」には繁栄するこ
ういう意味があり、「兎」は素
早く跳躍する姿から飛躍を表
す動物とされています。

私にとりまして、今年いま
さに本県が将来にわたって元
気で存在感のある地域であり
続けるための道筋をしつかり
とつける年であると考えてい
ます。このため、私は、この
1年、「住み良さ日本一の元
気県づくり」とその原動力と
なる「県民力」「地域力」の
一層の充実、さらには「おい
でませ！山口国体」の総合優
勝を実現し、将来に向かって
大きく飛躍できるよう、全力
で取り組んでまいりますの
で、県民の皆様方のご理解と
ご協力を賜りますようよろし
くお願いいたします。



年頭に当たって



全国商工会連合会
会長 石澤義文

新年明けましておめでとう
ございます。平成二十三年の
新春を迎えるにあたり、一言
ご挨拶を申し上げます。

さて、我が国経済は、急激
な円高やデフレの進行が続く
など、全体として回復力は弱
く、とりわけ、地方の中小・
小規模事業者を取り巻く経営
環境は依然として厳しい状況
が続いております。

また、都市と地方、中心市
街地と周辺部の地域間格差も
拡大傾向にあり、特に、過疎
化・高齢化に悩む地域の疲弊
は大きく、日常生活の基盤と
もいべきコミュニティの維
持すら困難になる地域も現れ
ております。

このようななか、昨年は、
商工会法が施行されてから五
十周年という節目の年にあたり、十一月二十六日、東京・
日本武道館において、天皇・

皇后両陛下のご臨席のもと、
全国の商工会員・青年部員・
女性部員合わせ約一万人が参
集し、商工会法施行五十周年
記念式典を挙行いたしました。

この記念式典においては、
次なる五十年に向けて、「地
域社会に貢献する商工会」の
果たすべき役割を改めて再認
識し、その使命である徹底し
た巡回訪問を通じ、地域の活
性化並びに中小企業の振興発
展に一丸となつて努力をして
いくことを、全国の皆様と
もに固く誓ったところであり
ます。

また、記念式典に引き続き
て開催した商工会全国大会で
は、政府・与党等に対し、景
気対策の実行や中小・小規模
企業対策の拡充、生活の場と
しての地方の活力の再生を強
く訴えるとともに、私たち商

工会としても、巡回訪問の強
化等による会員満足度の向上
に全力で取り組むことを決議
したところであります。

我々商工会は地域に根差し
た活動を通じ、失われ行く地
域コミュニティを守る唯一の
砦として、今後とも積極的に
活動していかねばなりません。

昨年の商工会法施行五十周
年を契機に、今年「商工会
は行きます 聞きます 提案し
ます」のスローガンのもと、
今こそ創設の原点に立ち返
り、地域の事業者や住民にと
つて、真に頼りとなる商工会
となるべく、新しい第一歩を
踏み出す年にしたいと思つて
おります。

皆様の一層の支援とご協力
を賜りますようお願い申し上
げます。

終わりに、全国の商工会員
の皆様並びに関係各位にとりま
して今年が明るい一年となり
ますよう、心よりご祈念申し
上げます。

平成二十三年 元旦



がんばれ! 「チームやまぐち」



応援メッセージ 募集中!

<http://www.choruru.pref.yamaguchi.lg.jp/>

おいでませ!山口国体・山口大会
実行委員会
TEL 083-933-4793
FAX 083-933-4799

おいでませ!山口国体
おいでませ!山口大会



新年のご挨拶



日本政策金融公庫 山口支店
支店長 足立秀機

平成二十三年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げますとともに、商工会並びに会員の皆様には、日頃より公庫業務に格別のご理解とご協力をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

昨年を顧みますと、日本経済は世界経済の減速や長引く円高の影響から、これまで景気を支えてきた輸出の勢いが鈍化し、所得、雇用環境も依然として厳しく、先行きに対する不安感が一層高まった年でした。中小企業におきましては、緩やかながら持ち直しの動きがみられたものの、消費マインドの低迷などを背景として、経営環境の厳しさが強まり、設備投資にも慎重さがみられました。

山口県に目を向けますと、全国と同様、持ち直しの動きがみられるものの先行き懸念が強まっている状況です。こうした状況を踏まえ、日本政策金融公庫においては、

経済対策の中で資金繰りのご支援を一層強化するため、設備資金貸付利率特例制度など融資制度の拡充を行うなど、適時の対策を講じてまいりました。

今後とも、私どもは山口県商工会連合会並びに各商工会と協力して、セーフティネット貸付、マル経貸付のご融資などを通じ、会員の皆様の事業の維持・発展のため努力し、地域の皆様から愛される機関であるよう、皆さまの視点に立ったきめ細かなサービスの充実に努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願いいたします。

最後になりましたが、本年が山口県商工会連合会、各商工会並びに会員の皆さま方にとりまして、ご発展とご繁栄の年となることを心から祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

全国商工会経営者休業補償制度

◆ いざという時に備えて安心… ◆

突然のケガや病気で働けなくなったら…

そんな時にお役立てください。

ポイント

1. 最長1年間のロングサポート（免責7日間）
2. 自宅療養中の間も対象です。
3. 24時間いつでもサポート
（国内外、業務時間内・外を問いません）
4. 手続きは簡単です。（加入時の医師の診査は原則不要）
5. 家事従事者の方も加入できます。
6. 天災もサポート
7. 入院初期費用5万円を補償（特約を付帯した場合）

取扱保険会社

東京海上日動火災山口支社 083-974-1820
損保ジャパン山口支社 083-924-3548

お問い合わせは、商工会もしくは
山口県商工会連合会まで